

令和元年第3回（9月）山陽小野田市議会定例会

請願文書表

受理番号	受理年月日	件名	請願の主旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員の氏名	付託委員会
第2号	令和元年 8月23日	横土手農業振興地域内の 農用地区域の除外に関する 請願書	別添請願書 写しのとおり	山陽小野田市横土手地区農 用所有者 横土手水利組合 高橋 功 横土手現自治会長 西野 伸幸 横土手元自治会長 西野 敏之	高松 秀樹 藤岡 修美	産業建設 常任委員会

令和元年 8 月 23 日

山陽小野田市

市議会議長 小野 泰 殿

横土手農業振興地域内の農用地区域の除外に関する請願書

紹介議員 高松 秀樹 議員 ●

紹介議員 藤岡 修美 議員 ●



【件名】 「横土手農業振興地域内の農用地区域の除外について」

【要旨】

横土手の農用地区域は市民病院の裏手に約1.9万坪(6町)あり、概略自作農約3千坪(3軒)、無償委託約1.3万坪(19軒)、耕作放棄地約3千坪(3軒)となっております。以前より農用地区域の除外の要望はありましたが、今回所有者の高齢化に伴い切羽詰まった状況が判明し、所有者全員から聞き取り調査を行った結果、全員除外を切望されておりました。現在無償委託は厚狭地区の方に無理をお願いして耕作して頂いておりますが、辞退された場合、雑草の管理が高齢者では困難な上、後継者も横土手に居住する方は少ないため自主管理は不可能な状況です。また、業者への委託しようにも年金生活では費用捻出ができない状況で、近い将来、大部分が耕作放棄地となり、その近辺の住宅地域や市民病院の裏手がキツネやタヌキやイノシシの住む森になってゆくのではないかと懸念しております。

当地域は湾岸道路、県道223(小野田港線)に面し、市民病院の裏手であること、およびサンパークや市役所等の中心街に隣接していることもあり、これからは住宅地としての土地利用が相応しいのではと考えております。つきましては、農用地区域から除外し、市のマスタープラン等(都市計画・地域振興等)の計画に組み入れて、多目的で利用できるようご支援をお願い申し上げます。



【理由】

- (1) 当地域は上記写真でわかりますように、湾岸道路、県道223(小野田港線)に面し、市民病院の裏手であること、サンパークや市役所、図書館、市民館、警察署、消防署等の公共施設が隣接していることもあり、住宅地として大変便利な場所です。
- (2) 当地域は中心街まで徒歩、電動車いすで20分、自転車10分と車が無くても生活が可能であり、高台の団地等に退職されて住んでおられる方々は、家屋の修理費用、車の維持費の捻出が困難な状況の中で、一人二人で住める安い家賃のアパートを準備すれば、年金で十分生活が可能です。
- (3) 一方、地元企業は人手不足の問題が深刻化しており、若い労働者の確保が急務であり、空いた高齢者の住居や、空き家をリノベーションし、安く提供できれば、県内外からの労働力も確保することも可能です。
- (4) さらに、市民病院の周辺に福祉施設を併設すれば、高齢者にはさらに住みよい環境を提供でき、小野田インターからも近いことから、県内外からの人口流入も期待できます。
- (5) また、横土手地区の土手沿いに流れる有帆川は昔と比べ、非常に透明度が上昇しており、将来の発展した山陽小野田市の中心街に相応しい憩いの場となりうると考えます。

以上素人的な考えを述べましたが、市職員の方々や、議員の皆様方のお知恵を頂きまして、当地区が山陽小野田市の発展のために役立てればと願っております。

令和元年8月23日 山陽小野田市横土手地区農用所有者

横土手水利組合

高橋 功

現自治会長

西野 伸幸

元自治会長

西野 敏之

図-1 山陽小野田市横土手地区農業振興地域の概略地図(横土手水利組合員)

